



学園通信

練馬区立大泉学園中学校

平成 31 年 3 月 18 日発行 校長 晴佐久和彦

新たな出発に向けて

3月に入り、暖かな春の日差しが感じられるようになり、今年度一年間のまとめをする時期が来ました。ところで、学校におけるまとめとして最大のものは、明日に迫りました「卒業式」と言えます。3年間の中学校生活での様々な思いを胸に、新たな世界へ向け巣立とうとする卒業生、それを見送りながら、先輩から受け継いだ学園中の伝統をさらに伸ばそうとする在校生。まさに卒業式は本校全生徒にとって、いわば「決意の式」であります。我々教職員はもとより、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、そうした若者達の決意、エネルギーを温かいまなざしで見守り、祝福していただければと存じます。

さて、先日の全校朝礼では、宇宙航空研究開発機構（JAXA）が、4年前に打ち上げた「はやぶさ2」が、数億キロにおよぶ宇宙の旅を経て、小惑星リュウグウに近づき、先月無事着地したニュースを取り上げて、日進月歩の科学の進歩についてお話ししました。特に、わずか半径3mほどの地点を設定し、遠隔操作によってピンポイントで着地するという技術は大変なレベルにあると感じますが、このプロジェクトのマネージャーの方が取材に対して答えた内容も印象的であったので、その要旨を改めて紹介します。

「このプロジェクトは、誰も行ったことのない場所、誰もやったことのないことに挑戦しています。探査機が到着するという事は、我々が『遠い目』と『長い手』を持ったのと同じことになります。その手を伸ばして物質を取り、地球に持ち帰る。そして地球の成り立ちが解明されていき、人類の叡智が増え、それは将来の人類の幸せに貢献することにつながります。プロジェクトに関わることが出来、楽しくて仕方がありません。」

これから、3年生の皆さんは上級学校、そして社会へと旅立っていきます。そこでは様々な困難や苦労があることでしょう。しかし、これから取り組むどういった仕事にも必ず「幸せ」や「やりがい」があります。そうしたプラス面をいかに感じていけるかが大切ではないでしょうか。自分の好きなこと、得意なことを生かすことはもとより、様々な出会いの中で、好きなこと、得意なことを増やしていくという心構えを持ち、活躍されることを心より願っています。

新年度より「特別支援教室」が開室されます

これまで、お子様が発達課題等により特に指導を必要とする場合、他校に設置された通級指導学級に通って指導を受けていましたが、この4月より練馬区では同等の機能を持つ「特別支援教室」を全中学校に開設することとなりました。

この新たな制度の利用をはじめ、お子様の発達等に関するご相談がございましたら、ご遠慮なく学校までお尋ねください。練馬区よりリーフレット等の資料も届いております。

生徒会 お別れ式

3月11日（月）の1校時に生徒会主催で3年生と1、2年生の「お別れ式」を開催しました。何日も前から生徒会役員が計画、準備をしてこの会に臨みました。最初に全校でのレクリエーションとして「誰でしょうゲーム」「思い出ゲーム」を行いました。「誰でしょうゲーム」は生徒会が事前に各先生方から好きなものなどを取材し、それを基に問題を出していました。また、「思い出ゲーム」はプレゼンテーションソフトを使って修学旅行や運動会、スキー移動教室の写真をスライドで見せた後に「何人いたでしょう」「〇〇している人は誰でしょう」などの問題が出され、生徒たちは楽しそうに解いていました。クイズで盛り上がった後は雰囲気が変わり、2学年委員長による在校生から卒業生へのメッセージ、そして卒業生から在校生へ運動会や合唱コンクール、受験についてのアドバイスが送られました。最後にお花の贈呈を行い、前生徒会長の森友那さんからのお礼の言葉で終了しました。会の中で生徒会のイメージキャラクターの発表があり、1年生の田中和桜さんの作品「学園チュー太郎」が選ばれ、紹介されました。



3年生からのメッセージ（一部抜粋）

運動会について

運動会は体育科の先生にご指導を受けながら練習から当日まで運動会実行委員会を中心に生徒同士が協力し、一生懸命練習をしました。放課後、何度も実行委員会を開き練習の計画を立て、大ムカデの縄の調整をすることでクラスの団結をより強めていけるように活動しました。実行委員以外の仲間が手伝ってくれたり、みんなが真剣に練習に取り組むことで、学園中全体が気持ちもクラスも一丸となり本番を迎えました。運動会の入場行進で先頭に立ったときは感動で胸がいっぱいになりました。運動会を成功させることができ実行委員長としてとても嬉しかったです。4月から学園中のリーダーとなる2年生の皆さん、上級生となる1年生の皆さん一人ひとりが活躍できて心の残るような学園中の運動会を創り上げてください。 3年B組 鈴木 蒼大君

合唱コンクールについて

合唱コンクールはクラスの大切な思い出の一つとして記憶に残っているでしょうか。協力してくださった実行委員、指揮者、伴奏者、パートリーダーをはじめとする生徒の皆さん、先生方、本当にありがとうございました。皆さんの中には、歌や音楽にあまり興味が無かったりして、どうしてこの行事に参加しなければいけないのか分からないという人もいるかもしれません。私は、この行事は頑張ることの練習だと思っています。これから先、好きでないことを頑張らなくてはならない時が何度もやってきます。そんな時に、この行事で頑張ったこと、大勢の前でステージに立ったことが生きてくると思います。今年度すばらしい歌を歌ってくれた1、2年生の皆さん、来年度の合唱コンクール、大成功させてください。応援しています。 3年D組 玉腰 紬さん

受験について

志望校を選ぶ際に、自分が学びたいことが学べるか、学校内で自習ができる環境が整っているかを考えて選びました。私の学びたいことはこれからの社会で必要になる情報を扱う技術です。自習などでさらに自分の力を伸ばせる高校を志望校に選びました。志望校の受験勉強は苦戦しました。志望校は数学の難易度が高く、あまり数学が得意でない私は苦戦しました。苦戦したことは応用問題です。基本問題を完璧に解けるようにし、応用問題が多く載っている問題集を買い、学習しました。受験勉強で必要なのはわからないことに目を背けるのではなく、できるようになるまで努力することが一番大切だと思います。

3年D組 大井 克人君

私は一人一人の良さを見つけ出し、個性を尊重し合うことができる自由な校風の学校を探しました。通学距離や行事、何に力を入れているのかなど多くの時間を使って選んでください。私は自分から勉強する習慣が不十分だったので図書館や塾を利用して勉強する場を整えました。自主学習する習慣が身に付き、勉強が楽しくなりました。受験では学力を伸ばすことだけではなく精神面を整えることが大切なことに気づきました。2年生は受験生になります。3年の1、2学期は内申に大きく関わる時期です。内申点によって志望校は大きく左右されます。ベストを尽くせるよう頑張ってください。応援しています。

3年A組 日名子 未悠さん

薬物乱用防止教室

3月4日（月）3、4校時に体育館で3年生対象に石神井警察署の方をお招きして薬物乱用防止教室を行いました。

最初に犯罪にはどのようなものがありますか？という問い掛けから始まり、被害者のある犯罪と被害者のない犯罪に大別でき、被害者のない犯罪は薬物ということでした。大麻や覚醒剤状のものの提示や使用するパイプを見せていただきました。DVDで、ある専門学校生の話を視聴しました。その中で「人生は選択の繰り返し」といった言葉や薬物を勧められたとき、「はっきりと断る。その場を離れる」といった誘惑に負けない方法を学ぶことができました。また、特殊詐欺（振り込め詐欺）のDVDも視聴しました。これは中学生が先輩等から断りきれずに受け子として補導された時の心境などを語ったものでした。



芸術鑑賞教室



3月7日（木）5、6校時に3年生対象に芸術鑑賞教室を実施しました。劇団「東京地下鉄劇場」をお招きして学校の体育館で「遠い約束」～おじいさんのタイムカプセル～の上演と鑑賞をしまし

た。劇団の方は前日から準備をし、当日も朝早くから体育館で入念な準備をしていました。学年主任の藤田先生から演劇鑑賞態度について指導があり、生徒たちは指導をしっかりと守り、劇に見入っていました。プロの演技を間近に見ることができ大変感銘を受けました。

同窓会入会式、卒業記念品授与、優良生徒表彰

3月13日(水)卒業式予行の後に同窓会入会式、卒業記念品授与、優良生徒表彰を行いました。はじめに、練馬区立大泉学園中学校同窓会入会式では同窓会長の佐藤公明さまより3年生に同窓会についてのお話をいただきました。次に、PTAから卒業生へ記念品(印鑑)の贈呈が行われ、PTA会長の則貴久さまより卒業生代表3年C組藤原蓮君が卒業記念品の目録を受け取りました。最後に体育優良生徒と産業教育奨励賞の表彰を行いました。

○体育優良生徒

3年B組 鈴木 蒼大君
3年C組 千田 美波さん

○産業教育奨励賞

3年D組 玉腰 紬さん
3年D組 南野 裕梨音さん

避難拠点会議

3月14日(木)16:00に視聴覚室で来年度の「地域と考える防災」の日程等について話し合いを行いました。区民防災課や町会、自治会やPTA役員さんと学校とで意見交換が行われました。災害が発生した時に自助・共助・公助を基盤として率先して「助けられる人から助ける人へ」意識の転換・向上を図るとともに、非常時にとるべき行動を考え、身に付けるきっかけとなればと思います。来年度の地域と考える防災の日程は10月13日土曜日を予定しています。

3月11日には全校生徒が集まったときに東日本大震災でお亡くなりになった方のご冥福をお祈りして黙祷を捧げました。

大泉青少年音楽祭

3月4日(土)の午後、大泉中学校の体育館アリーナを会場に、「平成30年度 第18回大泉青少年音楽祭」が開催されました。この音楽祭は、練馬区青少年委員会大泉東西ブロックの主催で地域の子も同士および子どもと大人との交流を図る目的で行われています。今年度も吹奏楽部が日頃の練習の成果を披露しました。この日の演目は「IN ALL ITS GLORY」と「学園天国」の2曲でした。3月24日(日)には、本校体育館で定期演奏会、3月31日(日)には、大泉風致地区公園での大泉学園町商店会さくら祭りでは本校の吹奏楽部の演奏を予定しております。ご期待ください。

